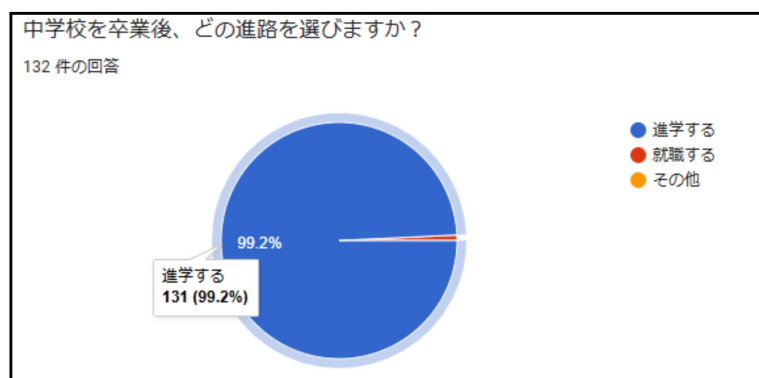
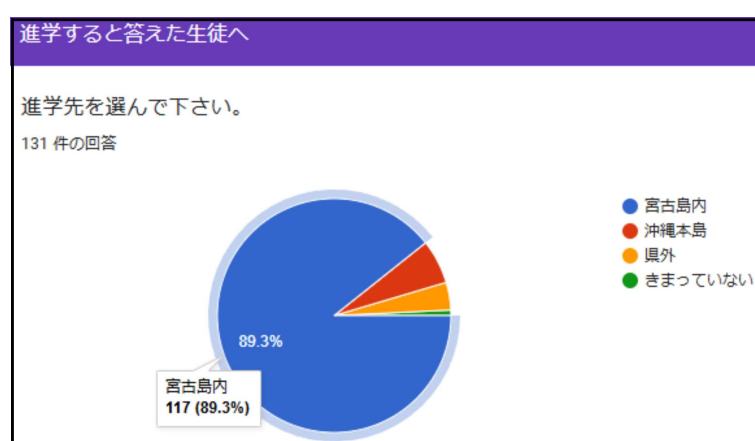
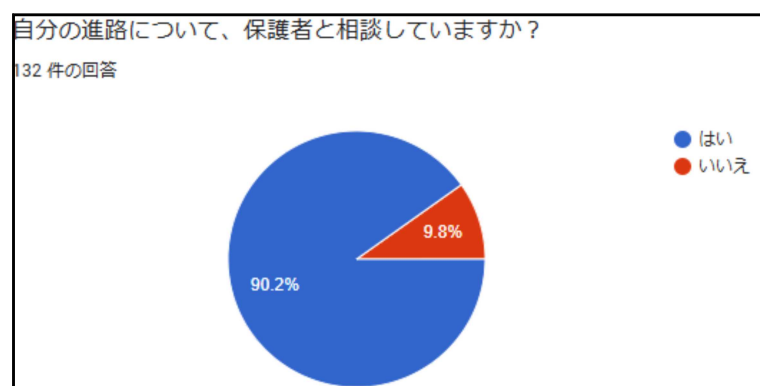




↑ 3 学年生徒 1 6 4 名中の 1 3 2 名が回答



↑ 島内の高校で一番人気は「宮古高校」で
8 0 名以上が希望している。



【アンケートで出た質問とその答え】

①英語の点数は最低どのぐらい必要になるかについて

A→その年の受験者のレベルや、志望校により違いますが、60点中50点取得できれば問題なし。

②沖縄本島を受験する際は、入試はどこでやるのか（宮古で受ける場合）

A→沖縄県立●●高校を受験するのであれば、宮古高校で受験可能です。

③何点以上で進学できるか？

A→その年の受験者のレベルや志望校によりますが、300点満点中250点を取得できれば問題なし。

④具体的にどうゆうのがでるか。 入試の難易度。

A→職員室に過去問があります。各教科の先生へ聞か、進路指導の先生へ声をかけてください。

⑤検定はどのくらい受ければいいですか。

A→検定数を増やすことも良いですが、進路担当のおすすめは得意な検定の上位級を取得することです。

上位級があれば、特色選抜での実績としても点数が高いです。（4級より3級。3級より2級が点数高い）

⑥進路の最終決定は遅くても何月までには決めたほうが良いでしょうか。

A→冬休み（12月）までに決めることがベストです。11月からWebの登録（志願先も入力）が始まり、1月の三者面談では最終決定してもらいます。

⑦島外や県外に行きたいと考えている場合、島内の高校を受験するときどのように変わるのかとか、自分でしなきゃいけないことを詳しく教えてほしい

A→沖縄県の普通科の場合のみですが、校区外から受験する人に対して、高校は学科の定員のうち10%の人数を入学させることができます。（100名定員なら校区外の生徒は10名までしか入学できない）

また、県外の公立高校の場合は、平良中の校長が事前にその県に連絡して、受験する必要があります。

県外受験を考えている人は、遅くとも1学期中に必ず進路担当へ、直接相談してください。

どちらにせよ、試験はあるので勉強をしましょう。

⑧特色選抜の内容はいつから準備しておいたほうがいいのか

A→特色選抜の内容は高校・学科によって異なります。宮古高校を例にします。特色選抜はプレゼンです。

宮古高校受験者は、昨年冬休み中にプレゼンスライドを作成してもらいましたので、準備は2学期始まってからでも十分問題ないと思います。

⑨内申点がどのくらいあれば受かりやすいのか。 内申点の平均はどれくらい必要ですか？

A→高校や学科によって異なりますが、高ければ高いほど受かりやすいです。

⑩内地の高校のためどのようにするかわからない

A→遅くとも1学期中に、進路担当に相談してください。職員室に来て下さい。